



田んぼの水管理、準備はお済みですか？

# スマホでできる水管理

ファーモが皆さまの水管理をサポートします！

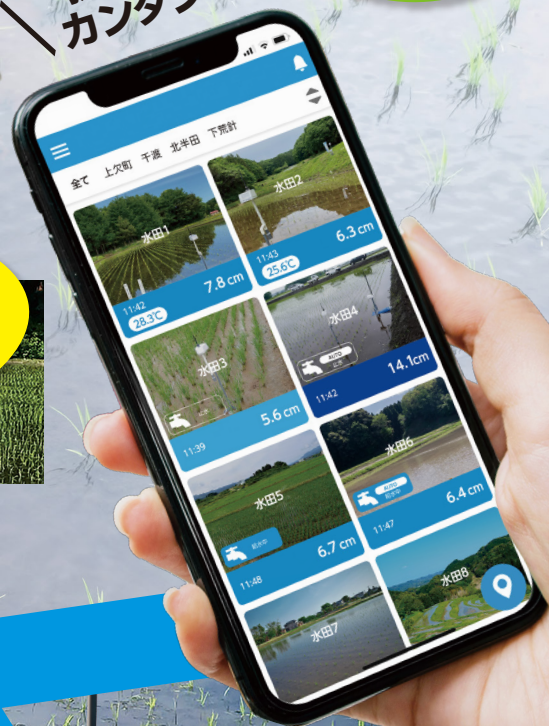
遠くの田んぼの水位がわかる！

カンタンだから  
初めてでも  
できる！

## 水位センサー

本体価格 **27,500円** (税込)  
水温付き 33,000円 (税込)

操作は  
カンタン！



自宅にしながら給水できる！

## 給水バルブ 〈パイプライン用〉

2026年1月より (税込)  
本体価格 **99,000円**  
※2025年12月末までの価格：82,500円  
ご利用には水位センサーが必要です

後付OK！各種バルブに対応！

エアダスバルブ(積水化学)、アングルバルブ(旭有機材)、  
フィールドバルブ(マサル工業)などに対応。  
他、角柱軸 8mm~11mm に取り付け可能。

設置も  
カンタン！

## 給水ゲート 〈開水路用〉

2026年1月より (税込)  
本体価格 **88,000円**  
※2025年12月末までの価格：77,000円  
ご利用には水位センサーが必要です

ソケットホース

さまざまな口径に対応！



※サイズ：VP100~150  
3,300円(税込)  
※別売り

月々の料金は掛かりません！

製品代だけでずっと使える、ファーモの水管理システム  
お求めは、お近くのファーモ取扱い販売店へ

基地局(通信機)については、裏面の「通信エリアを確認しよう」をご確認ください

ファーモ取扱い販売店

※製品仕様や形状・部材は予告なく変更になる場合があります。



これからの水管理、「グンっ」とラクして過ごしませんか？

## 水田ファームご利用者様の声

### ＼高温障害対策に役立ちました／



#### 登熟期に 水温管理を行った！

水位センサー（水温付き）で水温管理を行い、給水バルブのタイマー機能を使って給水時間を夜間に設定、水温を25～27℃に下げました。  
夕方・夜間の間断かん水もでき、登熟期の平均水温の積算も可能です。



#### 籾数過多を 防いだ！

通常より深水に設定し、白未熟粒を引き起こしやすい籾数過多を防ぎました。



#### 追肥時の水管理に 役立った！

ブランド米の田んぼで流し込み追肥を行い、地力向上を実施。深水（10cm）で浸透させた結果、胴割れ、白未熟粒等が見られず、昨年も一等米を維持することができました。



### ＼稲の食害が減りました／



#### ジャンボタニシの被害 軽減に役立ちました！

水位センサーを使っています。ジャンボタニシは水位が低いと活動量が下がると知り、田植え直後から水位を低く保つことで、稲が食べられてしまう被害を減らすことができました。



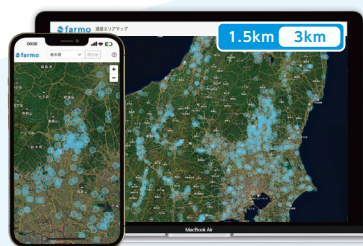
#### 除草剤散布時の 水位維持管理で効果を確認！

田植え後1回目の除草剤散布では、5日間しっかり田んぼに水が入っていないと効果ができません。水位センサーを使って水位の管理をしたおかげで、導入前よりも除草剤の効きが良くなりました。



#### 時間帯入水時の 遠隔操作で省力化！

私の地域ではエリア毎に水を入れる時間が決まっている場所が多いのですが、給水ゲートを使って遠隔で水を入れるので大幅な労務削減に繋がりました。



### 通信エリアを確認しよう！

ご購入の前に、ご利用予定の圃場が通信エリア内かどうかをご確認ください。



#### 通信エリアの確認はこちら

- スマートフォンの場合は二次元コードをスキャン！
- パソコンの方はこちら <https://farmo.tech/portal/gateway/>

1.5km 3km

基地局1台で  
開けた平野部の場合  
半径  
最大 約3km まで  
エリアをカバー

※1

さっそく  
通信エリアを  
確認してみよう！

### エリア内の方

ファームアンテナ（通信機）なしで  
ご利用できます  
（製品のスイッチを入れるだけ）※1



※円の内側でも、通信機とファーム製品間の障害物（林や建物、市街地、山間、標高等）により、電波が弱くなり不安定になる、または、電波が届かず通信できない場合があります。

※通信エリアは、通信機本体のメンテナンス等により、急に利用できなくなる場合があります。

安定した通信をご希望の方は、通信機の購入をおすすめします

### エリア外の方



※屋外設置

ソーラータイプ

本体価格 165,000 円（税込）

ファームアンテナ（基地局）  
をご購入の上、  
設置してください



基地局を設置してエリアを共有、  
より広範囲のエリアをカバーできます



※2 屋内設置の場合、建物や塀など障害物が近くにある場合、電波が減衰し通信距離が短くなります。

※1 通信エリアマップの円は目安です。最大半径約3kmの通信エリアは、あくまでも開けた平野部で通信機の設置状況が良好なときの目安であり、通信機と製品間に障害物がある場合、通信エリアは狭くなります。山間部や市街地など障害物が多い場合、0.5km以内でも通信できない場合があります。通信できない場合は、ファームアンテナ（基地局）をご購入の上、設置してください。

※2 屋内設置の場合、建物や塀など障害物が近くにある場合、電波が減衰し通信距離が短くなります。